

自治連会長に 岩井氏を選出



岩井 壽氏

会長には、ハイム桜ヶ丘自治会長の岩井壽氏(76歳)を選出、副会長には、つきみ野自治会長の屋城義孝氏(73歳)、上草柳東地区連合会長の水落

6月17日(土)に開かれた市自治会連絡協議会の総会で、今年度の役員が選出されました。

詳しくは、市自治連事務局の5220605100へ。

再三の中止要請の中、 「展示飛行」を強行



厚木基地の基地開放(オーブンハウス)に伴う「展示飛行」(デモンストラクションフライト)が、7月1日・2日の両日強行されました。

展示飛行の実施は、事前に予想されたため、米軍が基地開放日を発表する前の5月10日、土屋市長は直接米海軍厚木航空施設司令官に会い、激しい騒音と墜落などの事故の危険を伴う展示飛行を行わないよう強く求めました。

また、県と周辺7市も、米国外務大臣、防衛庁長官、防衛施設庁長官に対し、それぞれ中止を要請しました。

更に市長は5月31日、厚木基地による展示飛行の実施発表後に再度副司令官に対して、重ねて展示飛行の中止を強く求めました。また同日、県と周辺7市が、6月2日には市議会が同様の趣旨で中止を要請しました。

特に、前日のリハーサルは、

一部の中学校での期末試験の日程と重なり、また7月1日当日も小・中学校の登校日となっていました。

結果として、この点では騒音被害は最小限に食い止められたものの、再三の中止要請にもかかわらず、激しい騒音を伴う展示飛行が実施され、編隊飛行をはじめ、急上昇・急旋回するジェット機のごう音は甚大な騒音被害をもたらしました。

リハーサルを含め、この期間、市には「低空で恐ろしく子どもがおびえている」「体調が悪くなった」など、合計38件の苦情がありました。

市では、今後も引き続き県や周辺市などと協力し、展示飛行の中止を米軍や国などに対して強く求めていきます。

問い合わせは、市役所基地対策課基地対策担当(52206053100)。

文化財調査報告書などを発刊



市教育委員会では、このほど「石造物 石に刻まれた庶民のながい」、「やまと昔語り7大正・昭和を歩んだ女性達」の文化財調査報告書などを発刊しました。

◎「石造物 石に刻まれた庶民のながい」

「見ざる、云わざる、聞かざる」の三猿を刻んだ庚申塔(深見)や、市内の道祖神としては最古(寛保3(1743)年)の双体道祖神塔(福田)など石造物37基を、写真とともに解説。また、石造物にまつわる信仰や行事も併せて紹介しています。B4変型版、43ページ、500部発刊、700円。

近世の宿場の生活風景を知る資料となります。A4版、78ページ、500部発刊、1,100円。

◎「大和市No.1遺跡第2次調査・深見神社北遺跡第4次調査・神明若宮地区内遺跡自然科学分析編」

平成5(1993)年に発掘した市内3カ所の遺跡「大和市No.1(下鶴間)、深見神社北(深見台)、神明若宮地区内(福田)」の調査報告書です。神明若宮地区の自然科学分析では、土壌サンプルから4万年〜2千年前の気候の変化を推論。引地川がいつごろ形成されたかを知る手がかりとなった結果を掲載しています。A4版、104ページ、600部発刊、1,000円。

◎「やまと昔語り7 大正・昭和を歩んだ女性達」

大正生まれの女性4人が幼少期から青年期までの生活を中心に、座談会形式で語っています。幼少期の生活習慣や戦時下の体験など当時の生活風景をかいま見ることができます。A5版、102ページ、500部発刊、600円。

◎「下鶴間の旧小倉家土蔵解体調査編」

旧矢倉沢往還「下鶴間宿」の商家であった、旧小倉家土蔵(市指定重要有形文化財)の解体調査報告書で、

◎「下鶴間の長谷川家資料総合調査報告書 目録編2」

下鶴間村の名主であった長谷川家所蔵資料の中から、近世村方文書、近世の長谷川家私文書や家具、農具などの民俗資料の目録と解説を掲載しています。A4版、1200ページ、500部発刊、600円。

いすれも、市教育委員会社会教育課、つる舞の里歴史資料館で販売中です。

詳しくは、市教育委員会同課文化財保護担当(52206052200)へ。

市職員、市消防吏員、市立病院職員募集

来年4月1日付採用

職種	人員	職務内容	試験のレベル及び受験資格
市職員 (建築・設備)	若干名	建築物の設計、施工監理、維持管理その他の専門的業務に従事	大学卒業程度▶昭和40年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学の建築学科、設備工学科を卒業した人または同等の知識を有する人
市職員 (保育士)	若干名	保育園及び心身障害児施設における保育士の業務に従事	短大卒業程度▶昭和49年4月2日以降生まれで、保育士資格を有する人または平成13年3月までに取得見込みの人
市消防吏員	若干名	消防署(分署及び出張所を含む)の消火、救急及び救助の業務並びに消防本部の消防事務に従事	上級▶昭和50年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学を卒業または平成13年3月に卒業見込みの人 初級▶昭和55年4月2日以降生まれで、学校教育法による高等学校を卒業または平成13年3月に卒業見込みの人
市立病院職員 (助産婦、看護婦・士)	若干名	市立病院の助産婦、看護婦・士として従事	昭和46年4月2日以降生まれで、助産婦、看護婦・士資格を有する人または平成13年に資格取得見込みの人

市職員(建築・設備、保育士)
 試験日▼9月17日(日)
 受付日▼8月14日(月)、15日(火)いずれも午前9時～正午、午後1時～5時に市役所5階研修室へ。

市消防吏員
 試験日▼9月17日(日)
 受付日▼8月14日(月)、15日(火)いずれも午前9時～正午、午後1時～5時に市消防

問い合わせは、同課人事担当 ☎(2660)5338へ。

いずれも国籍は問いません。また、市消防吏員の初級試験は大学卒業(平成13年3月卒業見込者を含む)は、受験できません。

来年免許取得見込みの人▼
 ①履歴書(A3サイズ、写真貼付) ②成績証明書 ③卒業(見込み)証明書(看護婦または准看護婦・士資格を有する人は免許証の写し)

問い合わせは、同課庶務調整担当 ☎(2660)0111へ。

本部3階第2会議室へ。
 受験案内は7月17日(月)から8月15日(火)まで同本部2階総務課ほか市内消防署各分署・出張所で配布。

問い合わせは、同課庶務調整担当 ☎(2660)5775へ。

市立病院職員(助産婦、看護婦・士)
 試験日▼応募者に後日通知
 選考方法▼書類審査、小論文、面接、健康診断(応募状況により書類及び小論文による一次選考をする場合があります)。

応募方法▼9月25日(月)(必着)までに、次の書類を直接または郵送で〒242-8602深見西8-3-6市立病院総務課へ。

【応募書類】
 助産婦、看護婦・士の免許を有する人▼①履歴書(A3サイズ、写真貼付) ②助産婦、看護婦・士の免許証の写し



最優秀賞
 「祭りの子」
 佐藤瑞代(横浜市)

【講評】
 子どもたちと大道芸人の服装で、全体的ににぎやかな色取り。シャボン玉の淡さを添えた点にも、工夫が凝らされている。まつりの「記念写真」的な雰囲気はよく出た。

5月13日・14日に開催された「第23回大和まつり」をテーマにした「大和まつり写真コンテスト」の審査会が、5月30日(火)に開かれました。

応募作品87点(応募者数37人)の中から入賞作品13点が選ばれました。
 入賞されたかたがたを紹介します。(敬称略)

第23回大和まつり 写真コンテスト入賞作品決定

優秀賞

「二人舞台」
 百塚米男(福田)

「ハイー握手」
 北島貞夫(西鶴間)

佳作

「楽しいひととき」
 近藤幸示(下鶴間)

「大道芸教室」
 柳盛康(横浜市)

「こ・ど・もと大道芸人」
 山口務(中央)

「ぎまったネー」
 野沢敦子(上草柳)

「少女とピエロ」
 水谷義美(草柳)

「暑い大和まつり」
 松井易一(福田)

「頑張りつて」
 武藤清一(横浜市)

「リハーサル」
 馬場ヤエ子(福田)

「盛り上がる」
 小川美佐子(南林間)

「坊やごきげん」
 野渡茂夫(大林間)

問い合わせは、市役所産業振興課商業観光担当 ☎(2660)5134へ。